

TOKYO DOKEN SHIBUYA 設計グループニュース

設計グループ事業所紹介 第1回

西部分会 株式会社ガイア環境設計代表取締役 三上維啓さん

●会社紹介

私は、元々は車のモーター作る会社に勤めていましたが、建築の図面を書きたいと思って、北区の中央工学校の夜間に20歳の時に入学し、昼間は設計事務所でアルバイトをしていました。会社は37歳の時に起業しました。

以前は、大成建設の作図のみしていましたが、現在は、日建設計、梓設計、久米設計など、10社程度の顧客がおり、大手のゼネコンや設計事務所の作図協力の仕事をしています。

最近手がけた仕事は、超高層マンションや空港、アリーナ、スタジアムなどがあります。規模の大きい案件や写真や雑誌に出来ているような、みんなが楽しみながらできる仕事を取っていきたいです。

リーマンショック時は、資金的に大変でした。以前は、社員を雇用しても教育に負担がかかり、利益が出ない時期もありましたが、ここ数年でようやく黒字転換することが出来ました。去年は約1億2,000万円の売り上げで、今期は1億5,000万円の売り上げを目標にしています。

●グローバル企業計画について

設計事務所はブラック企業と言われる傾向にあり、残業が多く、休日出勤がある業界です。弊社は、代休の取得や、深夜まで働いた場合、翌日は遅めに出勤するなど、社員の負担を軽減する対策しております。

現在の社員数は25人で、外国籍の社員が9人おります。今後は、札幌、福岡、栃木等に国内に分室を設ける他、グローバル企業計画というものも進めています。

これは、世界に支店を設け、時差を利用し、会社を24時間稼働させるというものです。現在、フランス人の社員が一時帰国しており、テレワークや時差稼働の試行を行っています。

グローバル企業計画を考えるに至ったきっかけは、外国人を雇用して、海外展開を考えていたことに加え、どうしても残業や休日出勤を削減することが難しいからです。

残業を削減して、働き方改革や、ライフワークバランスに対応していきます。残業や休日出勤が増加すると、能率が落ち、ミスも増えてきます。会社にとっても顧客にとっても、結局いいことはありません。



裏面へ

●テレワークについて

弊社では、テレワークを実践しています。ただし、仕事上面前でコミュニケーション取らなければならない社員は出勤しております。新入社員と教育担当社員についても、できるだけ出勤をおねがいしております。

また、公的交通機関を利用せず出勤できる人も、適宜出勤しています。

テレワークをしていて、希望する社員に対しては、PCやプリンターの貸与も行っております。

労働時間の管理は、ネット上で勤怠管理をしております。今後は、会社としてフレックスの導入、成果報酬型の給与に切り替えていきたいと考えています。成果報酬型にすると、格差が出来てしまいますが、無駄な労働時間は失くせます。無駄な労働時間をなくし、個人の時間を有効活用できる人が増えることで、リフレッシュできたり、勉強する時間が生まれたりするので、それは会社にとっても有益だと考えます。

●AIを利用した作図の生産性向上

計算など正確さを必要とするは、PCに任せた方が正確です。CADで書く図面も、AIと会話をするだけで作図できてしまう時代に変換していくと考えています。

現在、AIを開発する会社と打合せをしていて、弊社と共同でソフトを制作して、それを販売することも考えています。

国や、東京都の助成金制度を活用し、社会にとって有益な開発をしたいと考えております。

告知 第41回 無料設計相談会 主催：渋谷 DESIGN CAFÉ

令和3年11月20日(土)14時～16時

上原駅前商店街振興組合会館（渋谷区西原3-2-1）

一戸建住宅・マンションの新築、リフォーム、
リノベーション 等なんでもご相談を！

防災（耐震、ブロック塀は！）住まい方の見直し
（テレワークで改修、間取り、防音、省エネ、ものの使い勝手）コロナ対応（換気、手洗いの増設等）

耐震改修助成制度、住宅簡易改修助成制度、
省エネ住宅等でお悩み解決しましょう！

※工事内容によりますが地元の業者が対応します

あなたもCAD(キャド)体験しませんか□図形・家具を配置等

発行：東京土建一般労働組合渋谷支部 設計グループ

責任者：設計グループ運営委員長 代行 小島真一、担当書記 阿部裕輔

所在地：東京都渋谷区幡ヶ谷2-18-6 TEL：03-6304-2315



設計グループ

